



日露交歓コンサート2018

ЯПОНО-РОССИЙСКИЙ ОБМЕННЫЙ КОНЦЕРТ 2018



エカテリーナ・グラジーナ
Екатерина Гулягина



レオニード・ボムSTEIN
Леонид Бошштейн



セルゲイ・ガラクチオノフ
Сергей Галактионов



キリル・ロディン
Кирилл Родин



ナターリヤ・スクリャーピナ
Наталья Скрябина



ニキータ・ゴヴォロフ
Никита Говоров



オレグ・ポリャンスキー
Олег Полянский



フランチェスコ・チポレッタ
Francesco Cipolletta

※開催場所によって出演者が変わります。又、来日アーティストは変更になることがあります。

●コンサートスケジュール

9月 9日(日)	千葉(船橋市)	船橋市民文化ホール
13日(木)	京都(京都市)	京都コンサートホール・大ホール
15日(土)	三重(津市)	津市リージョンプラザ・お城ホール
18日(火)	北海道(札幌市)	かでの2-7
20日(木)	青森(青森市)	リンクステーションホール青森(青森市文化会館)
22日(土)	熊本(山鹿市)	八千代座(関係者のみ)
23日(日)	熊本(山鹿市)	山鹿市民交流センター・文化ホール
26日(水)	山口(山口市)	山口ゆめ花博会場内 森のピクニックステージ(野外ステージ)
27日(木)	山口(長門市)	山口県立劇場ルネッサながと
29日(土)	富山(高岡市)	富山県高岡文化ホール
10月 1日(月)	新潟(聖籠町)	聖籠町立蓮野小学校体育館(関係者のみ) 聖籠町立亀代小学校体育館(関係者のみ)
2日(火)	新潟(聖籠町)	聖籠町文化会館(関係者のみ) 聖籠町文化会館
4日(木)	愛媛(松山市)	ひめぎんホール・サブホール
5日(金)	愛媛(内子町)	内子町文化交流センター「スバル」(関係者のみ)
7日(日)	愛媛(西条市)	西条市丹原文化会館・大ホール
10日(水)	沖縄(豊見城市)	豊見城市中央公民館
12日(金)	沖縄(北大東村)	北大東村人材交流センター
14日(日)	沖縄(南大東村)	南大東村多目的交流センター



平成30年度愛媛県県民総合文化祭
30周年 愛顔でつなぐ文化の力

10/4(木) PM1:00開場
PM1:30開演

ひめぎんホール・サブホール

松山市道後町二丁目5-1

入場無料・要入場整理券・全500席

応募方法 電話、メール又は郵便のいずれかの方法によりご応募ください。

電話 松山市総合政策部文化・ことば課 ☎089-948-6634

メール bunkakotoba@city.matsuyama.ehime.jp
件名：日露交歓コンサート(応募)

ハガキ 〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7番地2
松山市文化・ことば課 日露交歓コンサート係

※記載・確認事項▶応募者の郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望人数

注意事項 ※定員になり次第締め切ります。(先着順)
※駐車場(有料)には限りがございます。(303台)
※できるだけ公共交通機関をご利用ください。
※一般入場者席(500席)は自由席です。関係者席は指定席です。



写真：救世主ハリストス大聖堂

■主催：公益社団法人 国際音楽交流協会
(http://www.imea.or.jp/)

東北福祉大学 本願寺 ダイキン工業株式会社
影近設備工業株式会社 大阪ガス株式会社
株式会社大原の里 井村屋グループ株式会社

■後援：総務省 外務省 厚生労働省 文化庁
ロシア連邦大使館
ロシア連邦交流庁(Rossotrudnichestvo)
社会福祉法人全国社会福祉協議会
一般財団法人自治体国際化協会
公益財団法人日本ピアノ教育連盟
日本・ロシア音楽家協会

■制作協力：株式会社コスモ・アーツ&テクニクス

【愛媛地区】

■地区主催：愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会
西条市、西条市教育委員会、内子町、内子町教育委員会
(公財)愛媛県文化振興財団、愛媛県文化協会

■後援：愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、毎日新聞松山支局
読売新聞松山支局、日本経済新聞社松山支局
産経新聞社、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛
あいテレビ、愛媛朝日テレビ、FM愛媛、愛媛CATV

■お問合せ：松山市文化・ことば課 ☎089(948)6634
愛媛県スポーツ・文化振興課 ☎089(947)5581
(公財)愛媛県文化振興財団 ☎089(927)4777

Profile



キリル・ロディン (チェロ)
Кирилл Родин

1963年モスクワに生まれる。1981年グネーシン記念音楽アカデミーを卒業し、モスクワ音楽院へ進んだ。ベオグラード国際コンクール(1984)、第8回チャイコフスキー国際コンクール(1986)に於いて第1位にかがやき、一躍その名を世界に知らしめた。1989年にモスクワ音楽院を首席で卒業。第12回チャイコフスキー国際コンクールで審査員を務めた。現在は世界中で演奏活動をする傍ら、モスクワ音楽院で後進の指導にあたっている。



セルゲイ・ガラクチオーノフ (ヴァイオリン)
Сергей Галактионов

1970年サマラ(ロシア)に生まれる。モスクワ音楽院付属中央特別音楽学校からモスクワ音楽院へ進みコルサコフ氏に師事する。その後同院大学院へ進み1995年博士号を取得する。モスクワフィルハーモニー交響楽団を始めとするロシア国内の主要な交響楽団のソリストを経て1993年にイタリアへ移住する。V.ホンキン、M.プレトニョフ、A.ルーディン、C.アバド、B.ハイティンク等、著名な音楽家との共演を数多くこなす。

現在、G.ノセダ率いるトリノ王立歌劇場管弦楽団(イタリア)のコンサートマスターをつとめる傍ら、世界中で精力的に演奏活動を行っている。



レオニード・ボムステイン (テノール)
Леонид Бомштейн

1967年レニングラード(現在のサンクトペテルブルグ)に生まれる。1996年にグネーシン音楽大学を卒業後、スタニスラフスキー&ミネロヴィチ・ダンチェンコ国立モスクワ音楽劇場での活動を経て、1998年ポリショイ劇場のソリストとなる。アイルランド、フランス、ドイツ、アメリカ、スイスを始め、世界中のオペラ音楽祭へ出演し活発な活動をする。現在は、演奏活動をする傍ら、母校であるグネーシン音楽大学で後進の指導にあたっている。



ナターリヤ・スクリャービナ (ソプラノ)
Наталья Скрябина

1987年モスクワに生まれる。2008年にモスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジへ入学し、2014年よりグネーシン記念音楽アカデミーでクズネツォワ氏に師事する。ミュージカルダイアモンド(2011年、モスクワ)第3位入賞、ミュージック・ウィズアウト・リミッツ(2013年、リトアニア共和国)第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アワード・ベダゴギー(2014年、イタリア)第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを努めた。現在、ロシア国内やカザフスタン、イタリア等で音楽フェスティバルへの参加やコンサート活動を精力的に行っている。



オレグ・ポリャンスキー (ピアノ)
Олег Полянский

1968年キエフ(ウクライナ)に生まれる。キエフ中央音楽学校を経て1986年グネーシン記念音楽学校に入学する。1991年より1993年までモスクワ音楽院でS.ドレンスキーに師事する。モンテリオール国際音楽コンクール(1988年)第3位、第11回チャイコフスキー国際コンクール(1998年)第6位等数多くの国際コンクールで入賞を果たす。ケルン音楽大学で教鞭をとった後、ロシア、アメリカ等世界中で演奏活動を行っている。



フランチェスコ・チポレッタ (ピアノ)
Francesco Cipolletta

1970年サンセヴェリーノ(イタリア)に生まれる。イタリア国立トリノ"ヴェルディ"音楽院を経てフィエゾレ音楽院にて研鑽を積む。フゾーニ国際ピアノコンクール(1989年)第3位を始め、数々の国際コンクールで上位入賞を果たす。2004年よりポローニャ・フィラルモニカ・アカデミー協会会員。現在、ヴェッキ・トネリ音楽院(モデナ)で後進の指導にあたるかわら、世界中で精力的に演奏活動を行う。



エカテリーナ・グラジーナ (ヴァイオリン)
Екатерина Гулягина

1967年ウリヤノフスク(ロシア)に生まれる。モスクワ音楽院でレオニード・コーガン門下のコルサコフに師事する。モスクワ音楽院を卒業後、イタリア人指揮者であるアルベルト・ヴェロネーゼ主宰のコンクールでの優勝(1992年)を機にイタリアへ移った。ミラノスカラ座管弦楽団、マラー室内楽管弦楽団、トリノ・レージョ劇場管弦楽団等、また、B.ハイティンク、C.アバド、S.ピシュコフ、佐渡裕等、著名な管弦楽団や指揮者との共演を数多くこなす。



ニキータ・ゴヴォロフ (バラライカ)
Никита Говоров

1998年カザフスタン共和国に生まれる。2005年に家族でロシアへ移住した。8歳からバラライカを始め、2010年にノヴォシビルスク特別音楽学校に進み、ロシア連邦人民芸術家であるA.グレヴィチに師事する。その後、2016年にグネーシン記念音楽アカデミーに進み撥弦民族楽器科主任教授であるA.ゴルバチョフに師事する。現在、同アカデミー三年生に在籍し更なる研鑽を積んでいる。これまでに、20を超える国内・国際コンクールにおいて、その全てで優勝、グランプリ又は金賞を受賞した若き天才である。ゴルバチョフ教授曰く、「彼は既に私を超えている」。今回の日露交歓コンサートで初来日を果たす。

クラシックって楽しいな! (2015~)

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや日露交歓コンサートの会場、当協会のホームページ (<http://www.imea.or.jp/>) を通じて広く国民の皆様に配布しています。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業(社会貢献広報事業)として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。

